

## ●修了生の言葉

「自然との出会い」 牧野早苗さん（2013年から受講）

3年前、15年間続けた仕事にピリオドを打ち、「次は何を始めようかな・・・」と考えていたころ、知り合いから開ヶ丘で開催される「富山のエコロジカル・カーデニング」講座に誘われました。自宅で小さな花壇を作っていたので、軽い気持ちで参加しました。そこに、職藝学院の講座の案内が置いてあり、見てみると楽しそうな講座がたくさんあり、エコロジカルの意味も知らないまま「エコロジカル・ガーデンデザイン」を申し込んだというのが私の「エコロジカル・カーデニングコース」の始まりです。講義が進むにつれ、周りの皆さんの植物の知識の広さや、庭に対する熱い思いを知り、自分の無知を痛感させられました。それが意外と嫌でもなく、色々な発見や驚きを楽しみながら学んでいるうちに、気が付くと、修了を迎えていました。

この講座では、多くのことを学びましたが、特に考えさせられたことは、自然の精密さ完璧さについてです。もともと、花は好きでしたが、自然環境に興味がある訳でもなかったのに、植物の生き方や土の中の様子を勉強していくと、本当に良く出来ていると感動したり、微生物も植物も人間も地球も、はたまた宇宙も、同じ作りで同じシステムなのかなと思いを巡らせてみたり、今までと違った視点から自然を見ることが出来たことが、とても、大きな収穫でした。

この学びが、今後、私の中で、どのように消化され生かされていくのか、今は、まだ、想像が付きません。それが、いつの日か、私の小さな庭に芽吹き、また、私の人生に根を下していくのを、自分でも楽しみにしているところです。